



(お知らせ)

平成28年9月9日

海賊対処のために派遣された水上部隊の活動状況について
(平成28年8月)

1 直接護衛

- (1) 護衛回数 6回 (第739回護衛～第744回護衛)
(海賊対処法に基づく第698回護衛～第703回護衛)
- (2) 護衛隻数 8隻 (海賊対処法に基づく護衛開始以来の累計3,717隻、以下同)

内訳

- 日本籍船 0隻 (累計17隻)
- 我が国運航事業者が運航する外国籍船 1隻 (累計667隻)
(そのうち、日本人が乗船する外国籍船 0隻 (累計47隻))
- その他の外国籍船 7隻 (累計3,033隻)
(そのうち、日本人が乗船する外国籍船 0隻 (累計22隻))

※なお、上記には、海上警備行動に基づく護衛 (第1回～第41回) の実績は含まれていない。

- (3) 各回の護衛実績の詳細については別紙参照のこと。

2 ゾーンディフェンス

- (1) 実施日数 23日 (累計 790日)
- (2) 確認した商船数 約80隻 (累計 約13,400隻)

3 その他

I MB (国際海事局) 2016年上半期レポート (7月末発表) に掲載されている襲撃未遂事案 (ATTEMPTED ATTACKS) の1つに、自衛隊の活動に係る記載があるため、その事実関係をお知らせします。

- 5月16日、アデン湾においてゾーンディフェンスの任務に就いていた護衛艦「ゆうだち」が、パナマ船籍商船から複数のスキフ (小型船舶) に追走されている旨の緊急信号を受信したため、直ちに艦載ヘリを現場に派出。
艦載ヘリが商船の近傍に到着した時点で、商船近傍の海域に不審な点は認められなかったことから、その旨を通報元の船舶に連絡し、警戒監視任務に復帰。
(このため、自衛隊が事案の対処を行った事例として公表していなかったもの)

※ 海賊対処法に基づく護衛対象船舶の詳細については、国土交通省の広報資料を参照下さい。

海賊対処のために派遣された水上部隊の護衛実績について(平成28年8月)

(別紙)

(護衛艦「いなづま」、「すずつき」)

護衛回数 (海賊対処行動での回数)	739回 (698回)	740回 (699回)	741回 (700回)	742回 (701回)	743回 (702回)	744回 (703回)					(合計)
護衛日時											/
開始	8月5日午後	8月10日午後	8月12日午後	8月18日午後	8月23日午後	8月27日午後					
終了	8月7日午前	8月12日午前	8月14日午前	8月20日午前	8月25日午前	8月29日午前					
護衛対象船舶数(合計)	1	1	2	1	2	1					8
日本籍船	0	0	0	0	0	0					0
(タンカー)											
(コンテナ船)											
(LPG船)											
(LNG船)											
(一般貨物船)											
(専用貨物船)											
(自動車専用船)											
(旅客船)											
我が国運航事業者が 運航する外国籍船	0	0	0	0	1	0					1
(タンカー)											
(コンテナ船)											
(LPG船)											
(LNG船)											
(一般貨物船)					(1)						(1)
(専用貨物船)											
(自動車専用船)											
(旅客船)											
その他の外国籍船	1	1	2	1	1	1					7
(タンカー)		(1)		(1)							(2)
(コンテナ船)											
(LPG船)	(1)				(1)						(2)
(LNG船)											
(一般貨物船)			(2)			(1)					(3)
(専用貨物船)											
(自動車専用船)											
(旅客船)											

※1 護衛開始及び終了の日時は、日本時間。

※2 表中()内の計数は、各回の護衛対象船舶における日本籍船数、我が国運航事業者が運航する外国籍船数及びその他の外国籍船数の内訳。